



また逢おうと 竜馬は言った

作：成井 豊(演劇集団キャラメルボックス)

演出：岡本 憲一郎



日時：2025年2月8日(土) 18時～

9日(日) 13時～ 17時～

(開場は開演の30分前)

会場：すばるホール 小ホール

料金：一般 前売 1,200円 当日 1,500円

中学・高校生 前売・当日共 500円

(障がいのある方は半額、付添の方は無料)



劇団 TEL²BOZU
(てるてるぼうず)

Blog: <https://tel2bozu.blogspot.jp>

E-mail: tel2bozu.dc@gmail.com

チケットのご予約は⇒
(2025年2月3日まで)



また逢おうと 竜馬は言った

日時：2025（令和7）年
2月8日（土）18時～
9日（日）13時～
17時～

会場：すばるホール 小ホール

キャスト（アルファベット順）

蝶々 みつこ
本城 秀明
伊笠 秀優
井上 勝博
きたや さとし
茄子ジロー
西槇 祐未圭
岡本 憲一郎
佐伯 洋花
剣 鉄砲
結城 恭子

スタッフ

舞台監督 作田 和夫
照明 岡本 伸光
音響 作田 和夫
衣装 蝶々 みつこ
小道具 茄子ジロー
西槇 祐未圭
折口 苑子
井上 勝博
本城 秀明
北宅 哲
大道具 剣 鉄砲
広報 本城 秀明
制作 茄子ジロー
佐伯 洋花
西岡 正直

「駆け抜ける風のように」

私は歴史（と言っても戦国や幕末限定）が好きで、その人間模様に心躍ったりする性質です。それぞれの人物の生き様や心意気が好きなのです。文献や研究でフィクションと実情とが違っても多々あるみたいですが、フィクションが作られる位の人格だった、生き方だったと納得させる人物であったのは間違い無いと思うのです。共通しているのは、ただ純粋に、ただ誠実に、ただ一生懸命に生きている。それが格好良いのです。

その人々に憧れ、目標にして日々過ごして来て、いつの間にか55歳になっていました。振り返れば、「色々あった」という一言に尽きますが、それこそ駆け抜けた55年であった様に思います。

劇団も30周年を迎える事になりました。

そこで、30年前に上演した、思い入れのある演目を再演する事にしました。この芝居のおかげで、劇団てるてるぼうずの芝居作りの方向性が定まった。そう言っても過言ではない演目です。

ダメダメな主人公が一生懸命にひたすら頑張り、成長していくという、ややテンプレ的な展開をみせる物語とはなっていますが、その頑張る姿こそがカッコいいと思わせてくれる。そんな内容になっています。

ただ純粋に、ただ誠実に、ただ一生懸命に頑張って来た劇団だからこそ、見せる事が出来る芝居がここに 있습니다。

毎回思っていますが、これからする芝居が、一番おもしろい！
御期待下さい！

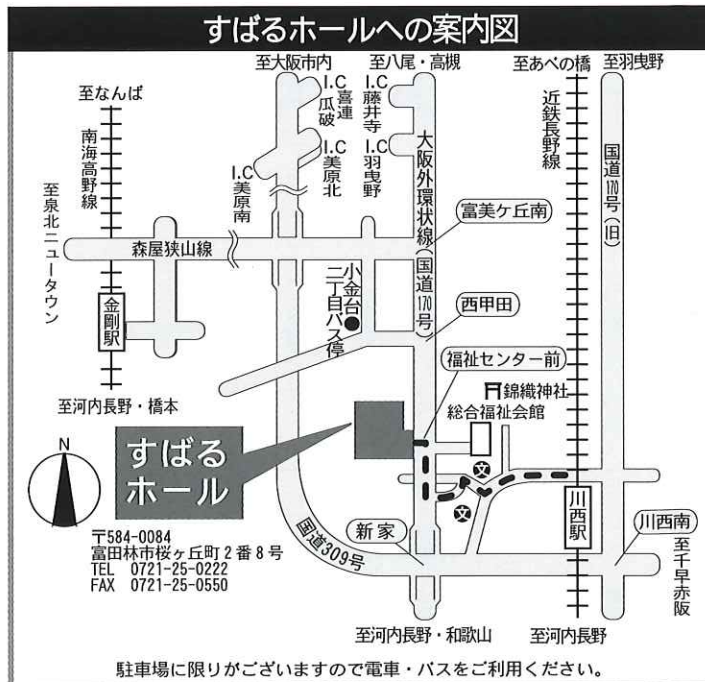
団長 岡本 憲一郎

Blog



<https://tel2bozu.blogspot.jp>

すばるホールへの案内図



●交通：近鉄長野線「川西駅」から徒歩8分、
南海高野線「金剛駅」下車 南海バス「小金台二丁目」
バス停から徒歩8分

劇団 TEL²BOZU
（てるてるぼうず）

☎072-350-4531（～2/7）

☎090-8570-2820（2/8～9）

E-mail：tel2bozu.dc@gmail.com

